

# 京都市公共施設マネジメント基本計画<2025-2034>(案) に対する意見の募集について



【募集期間】

2025(令和7)年1月22日(水)～2月24日(月)



京都市における公共施設マネジメントの方針等を定める「京都市公共施設マネジメント基本計画」について、現行の計画期間（2015(平成27)年度から2024(令和6)年度）の満了に伴い、今後の方針等を定める『京都市公共施設マネジメント基本計画<2025-2034>』の案をとりまとめましたので、皆様の御意見を募集します。

※この冊子に計画（案）の概要を掲載しています。

## <公共施設マネジメントとは>

本市が保有する公共施設に係る現状と課題を分析し、効率的かつ効果的な維持修繕による長寿命化や施設保有量の最適化など、保有する公共施設を資産として最適に維持管理し、有効活用を図る取組をいいます。

計画（案）の詳細は、京都市ホームページを御覧ください。  
以下の URL 又は 二次元コード からアクセスできます。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/templates/pubcomment/gyoza/0000336413.html>



## 【意見提出方法】

リンク先の「意見募集フォーム」から御提出ください。

その他、電子メール※や郵送等による御提出も可能です。

※メールの件名は「パブリックコメント」としてください。



発行：行財政局財政室 令和7年1月／京都市印刷物 第063135号

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

Mail:keieikaikaku@city.kyoto.lg.jp TEL:075-222-3288 FAX:075-222-3283

# 1 計画の位置付け等

本市の公共施設は、①公共建築物（庁舎施設、市営住宅、学校施設）、②公共土木施設（公園施設、河川施設など）、③公営企業関連施設（地下鉄駅など）から構成されています。本計画は、これら全ての施設に関する、公共施設マネジメントの方針等を定める計画です。本計画に基づき、『庁舎施設マネジメント計画』などの施設類型ごとの取組を示す各計画と連動しながら、公共施設に関する各種取組を推進します。

## <本計画の対象範囲>

### 公共施設

- ①公共建築物
  - ・庁舎施設
  - ・市営住宅
  - ・学校施設

- ②公共土木施設

- ③公営企業関連施設

## (参考：公共施設に関する主な計画)

### 公共施設マネジメント基本計画

- 庁舎施設マネジメント計画
- 市営住宅ストック総合活用指針
- 学校施設マネジメント基本計画
- 橋りょう長寿命化修繕計画
- （記載省略）
- 交通事業施設マネジメント計画
- 水道及び下水道施設等マネジメント基本計画

施設類型ごとの計画

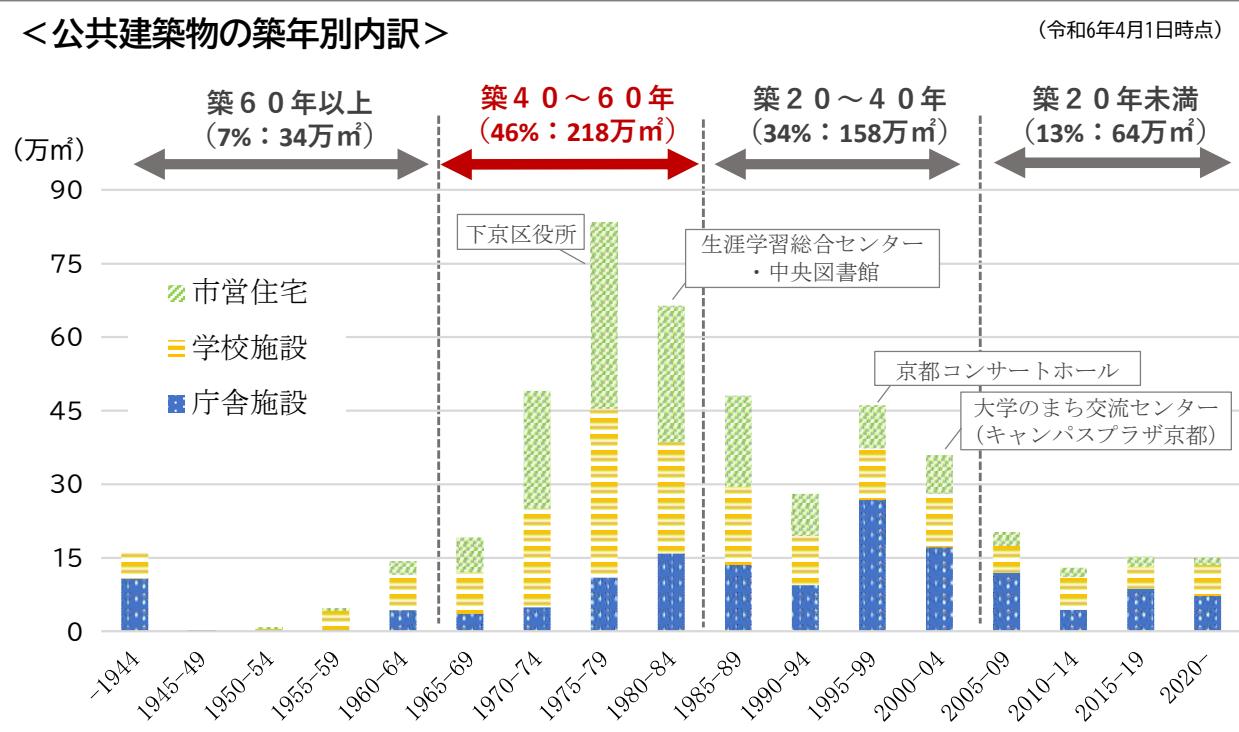
# 2 公共施設マネジメントの必要性

建物の老朽化の進行や人口減少など、公共施設をとりまく様々な課題に対応するため、各地方公共団体において、公共施設マネジメントが推進されています。

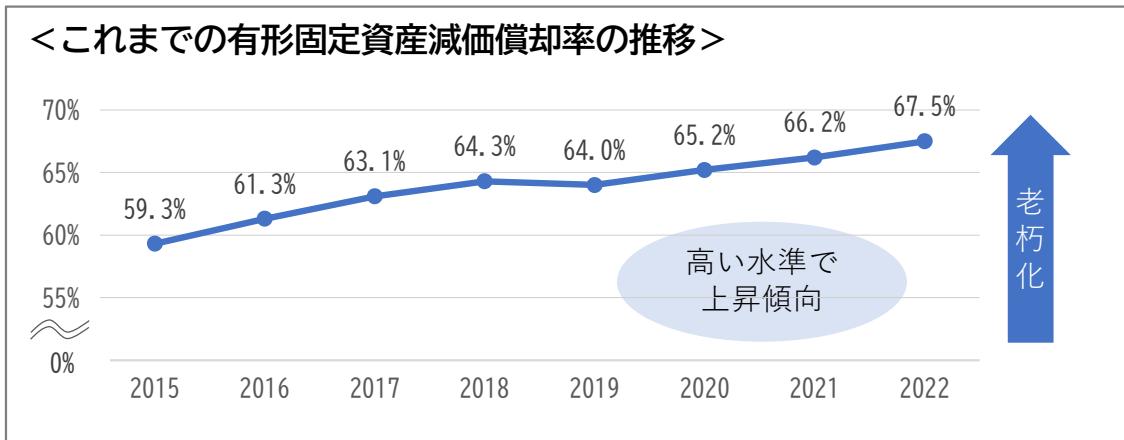
## 1 老朽化の進行

築40～60年の施設を中心に建設時期が集中しており、今後、これら施設を改修・更新するための財政負担の増大・集中が懸念されます。

## <公共建築物の築年別内訳>



高いほど老朽化が進んでいることを示す簡易指標である「有形固定資産減価償却率」が高水準かつ上昇傾向で推移していることにも、老朽化の進行が表れています。



## 2 維持更新経費

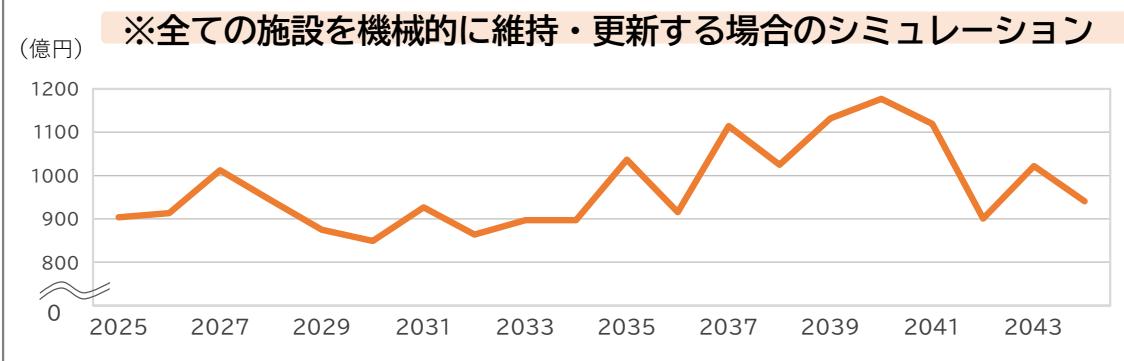
今後20年間を想定した機械的なシミュレーションによると、公共建築物の維持更新経費にかかる経費は概ね800～1,200億円／年で推移する見込みです。

- ・現在保有する全ての施設を適切に維持し続けること
- ・これまで適切に維持してきた健全な状態であること

を前提としたものであるため、緊急性の低い改修等を先送りしてきた本市は、実際の経費がシミュレーションを上回ることが想定されます。加えて、物価変動等による更なる経費の増加も懸念されます。

本市は22年ぶりに収支均衡を達成するなど、財政状況が大きく改善しましたが、今後、物価変動等のリスクに対応しつつ、施設の維持更新に必要な財源を確保し続けていくことは、容易ではありません。

### <今後の維持更新経費の見込み>



## 3 社会情勢の変化

人口減少、少子高齢化、民間事業者によるサービス提供の質・量の充実や、デジタル化の進展など、社会情勢の変化に応じて、公共施設の在り方も変化していくことが求められます。

### 3 公共施設マネジメントの方針

これまで本市では、厳しい財政状況において、緊急性の低い改修を後年度に先送りするなど、計画的な改修を十分に実施できていませんでした。

また、これまで老朽化対策を十分に実施できていない分、今後の維持更新経費の増大が想定されますが、その実態把握が十分でないことも課題となっています。

したがって、こうした課題の解決に向け、まずは、施設ごとの改修計画の策定・更新を進めます。

### 4 中期的な目標・取組方策

#### これまで

現行の『公共施設マネジメント基本計画』においては、今後の人口減少等を見据え、「現在の保有量（延床面積）を最大値」とする目標を設定しました。そのうえで、危機的な財政状況にあった令和3年度当時、庁舎施設についての具体的な削減目標を設定しました。

そして、これら削減目標の達成に向け、施設の統廃合や民間移管等の取組を着実に進めてきました。一方、前述のとおり、厳しい財政状況において、計画的な改修等は十分に実施できませんでした。

#### これから

財政状況の改善や社会情勢の変化等を踏まえ、保有量についての削減目標は設定しません。

今後は、次の3つの目標を掲げ、可能な限りの効率化には引き続き取り組みつつ、まちの活性化や、地域の人材交流拠点の必要性の高まり等を踏まえた、戦略的な活用をより重視した取組を展開します。

#### 目標① 公共資産・公共空間の活用

いわゆる「ハコモノ」の建物だけでなく、土地等も含めた公共資産や、広場・公園・道路などの公共空間も含め、まちづくりや市民満足度の向上等の観点から、より戦略的な活用を目指します。

##### 【重点取組】

###### ○ 地域に求められる政策ニーズとマッチした既存ストック活用プロジェクトの推進

従来の用途や機能等に捉われず、それぞれの地域に求められるニーズを踏まえ、全体最適の視点から、所管部署の所掌を超えた「多機能化」などを検討します。

###### <多機能化のイメージ>

公共施設



○○センター



地域の  
政策ニーズ

地域の活動・  
交流場所  
が必要

施設に余剰スペースを創出し  
地域の交流拠点としても活用！



○○センター  
+活動・交流拠点の機能

## 目標② 管理運営手法の点検・改善

公共施設の管理運営手法を不斷に点検し、市民協働・公民連携の推進による機能向上や効率化など、更なる改善を目指します。

### 【重点取組】

#### ○ 施設の整備や運営への市民参加の拡充

公共資産・公共空間を市民と共に利活用できる仕組みを検討する等、施設の整備や管理運営への市民参加を推進します。

#### ○ 運営の合理化

外部の視点を踏まえた民間委託の仕様や競争性の点検等を実施します。

## 目標③ 老朽化対策の着実な実施

施設の安全性や機能性を維持・向上するとともに、建物のライフサイクルコスト※の低減を図るため、老朽化対策の着実な実施を目指します。

※施設の新設から廃止に至るまでの総コスト

### 【重点取組】

#### ○ 施設別改修計画の策定・更新

計画的な改修等に取り組むため、施設ごとの改修計画の策定・更新を進めます。

#### ○ 社会情勢の変化に応じた見直し

限られた財源の中で老朽化対策を着実に実施していくために、社会情勢の変化に応じて施設の在り方を見直します。

## ～計画の推進に向けて～

本計画に掲げる各種取組を推進するため、職員の意識改革等に取り組みます。

### 1 職員の意識改革

研修会の実施等を通じて、全庁横断的に公共施設マネジメントを推進していく組織風土づくりを推進します。

### 2 データ環境の整備

各部署が所有するデータの集約・一元化や、新たなデジタルツールの導入など、データ環境の整備を推進します。

### 3 各施策との連携・融合

公共施設におけるユニバーサルデザインや脱炭素化の推進等、各施策との連携・融合を図ります。

### 4 施設の特性等に応じたマネジメントの推進

施設類型ごとの方針や取組の進捗等を点検のうえ、更なる取組の強化等を図ります。

# 京都市公共施設マネジメント基本計画<2025-2034>（案） に対する御意見記入用紙

※郵送等による意見提出の際、必要に応じて御活用ください。

なお、様式は自由ですので、他の用紙に御記入いただいても構いません。

## ◆御意見記入欄◆

（御意見記入欄）

以下の欄は、御意見を取りまとめる際の参考としますので、差し支えなければ  
御記入ください。（該当する項目を□してください）

年齢	<input type="checkbox"/> ①～19歳 <input type="checkbox"/> ②20歳代 <input type="checkbox"/> ③30歳代 <input type="checkbox"/> ④40歳代 <input type="checkbox"/> ⑤50歳代 <input type="checkbox"/> ⑥60歳代 <input type="checkbox"/> ⑦70歳～
住所	京都市 <input type="checkbox"/> ①北区 <input type="checkbox"/> ②上京区 <input type="checkbox"/> ③左京区 <input type="checkbox"/> ④中京区 <input type="checkbox"/> ⑤東山区 <input type="checkbox"/> ⑥山科区 <input type="checkbox"/> ⑦下京区 <input type="checkbox"/> ⑧南区 <input type="checkbox"/> ⑨右京区 <input type="checkbox"/> ⑩西京区 <input type="checkbox"/> ⑪伏見区 <input type="checkbox"/> 京都市以外の市町村
職業等	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> フリーター <input type="checkbox"/> 主婦・主夫 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他（ ）
団体名	